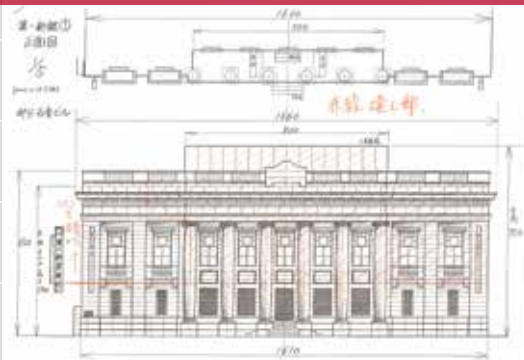


再検証！ ひとぼう 1.17 震災伝承コンテンツ

特別企画展

当センター西館4Fで発信するメイン映像2本と、これらをつなぐ等身大のジオラマ空間について、改めて震災30年の視点で検証・解説する特別企画。



実存した近代建築が地震で崩壊するシーンのためのミニチュア模型設計図(2001年、三池氏所蔵)



映像撮影時のスタジオ記録写真より。阪神高速道路が倒れたシーンのミニチュア模型(2001年、三池氏所蔵)



三池敏夫監督の近影。撮影から24年ぶり、撮影時の記憶を初めて証言いただいた、会場上映用インタビュー映像より

スペシャル企画

part 1 災害伝承 × 特撮。

『5:46 の衝撃』 playback

地震発生の瞬間を特撮技術で描いた映像作品について、制作当時の希少資料とエピソードの初公開で振り返ります。



地震が起きた瞬間を描いた映像『5:46の衝撃』を上映する1.17シアター

特撮美術監督 三池敏夫 が再現した 阪神・淡路大震災

part 2

空間再現『震災直後のまち』 reloading



等身大のジオラマ空間「震災直後のまち」

被災した街の只中に足を踏み入れた感覚を体験できる演出空間。そこに込められたモチーフにつき、具体事例を示して解説します。

part 3

『このまちと生きる』 の30年 look back

一人称で語られるショートフィルムに込められた、震災から復旧・復興への足取りを、30年の時間軸で振り返ります。



大震災ホールでの上映作品「このまちと生きる」のシーンより

2025. 4/26 土 - 11/3 月・祝

会場：西館2階 防災未来ギャラリー (有料ゾーン)

あらためて知る

30 YEARS

from
1995.1.17
阪神・淡路大震災

主催：阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター
協力：株式会社トータルメディア開発研究所、株式会社東宝映像美術、ほか

震災 30 年特別企画 2025

震災伝承の30年と未来

これまで

これから



阪神・淡路大震災記念
人と防災未来センター

The Great Hanshin-Awaji Earthquake Memorial
Disaster Reduction and Human Renovation Institution

特設サイトQR



<https://hitobou.com/exhibition/30th/2025/>